



総合オンラインストア Amazon.co.jp、物産展、第3回「北海道フェア」を開催 ～ 北海道の特産品を全国へPR・販売支援 ～

総合オンラインストアAmazon.co.jpは11月中旬に全国の特産品を販売する「Nipponストア」(<http://www.amazon.co.jp/nippon>)内で第3回目となる「北海道フェア」を開催いたします。

過去に開催した「北海道フェア」はNipponストアの中でもっとも人気がある物産展となっており、北海道産の原材料を使ったスイーツや海産物、加工品、そしてお米などが人気商品となり、多くのお客様にご利用いただきました。今回第3回目となる「北海道フェア」を通じて、これまでに取扱いのある人気商品に加えて、道内の隠れた名産品をご紹介します。発見いただけるよう、全国のお客様のご要望にお応えするとともに道産品の販売支援を行って参ります。

つきましては、2013年9月25日(水)～27日(金)に、道内4箇所(釧路、帯広、札幌、函館)にて、道産品を取り扱っているメーカー、卸、小売などの道内事業者を対象に、フェア開催に関する出店説明会を開催し、より多くの事業者と同フェアへご出店いただき、インターネット販売による販路拡大のサポートを行います。出店説明会当日は、同フェアの詳細や特集企画、Amazon.co.jpの概要、さらにAmazon.co.jpを使ったインターネット販売戦略についてご案内いたします。

Amazon.co.jp「Nipponストア」では2010年より全国各地のご当地グルメ、特産品等をご紹介しますフェア(物産展)を開催して参りました。これまで32道県計38回のフェアを行い、各地の特産品のPR及び販売のサポートを行って参りました。同フェアを通じて、より豊富な品揃えを提供できるように尽力してまいります。

Amazon.co.jp Nippon ストア「北海道フェア」出店説明会

◆主催: アマゾン ジャパン株式会社

◆開催日時・場所

1. 9月25日(水)10:00-12:00 釧路会場: 釧路プリンスホテル(釧路市幸町7-1)
2. 9月25日(水)15:00-17:00 帯広会場: 帯広東急イン(帯広市西1条南11-2)
3. 9月26日(木)15:00-17:00 札幌会場: 札幌全日空ホテル(札幌市中央区北3条西1丁目2-9)
4. 9月27日(金)15:00-17:00 函館会場: ホテルリソル函館(函館市若松町6-3)

◆募集数: 各会場:50名

◆説明会への出席費用: 無料

- ◆内容:
1. Amazonの概要について
 2. Amazonを使った販売方法について
 3. 「北海道フェア」の概要と特集企画のご案内

◆事業者様のお問合せ、お申込み

アマゾン ジャパン株式会社 セラーサービス事業本部 開発営業部 地域営業課 北海道担当

E-mail: hokkaido-fair@amazon.com

電話:0120-999-245(フリーダイヤル) Fax:03-6367-4160 平日10～17時 土日祝休

※報道関係者のお問い合わせはプレス対応お問合せ先をお願いいたします。



<Amazon.co.jpについて www.amazon.co.jp>

2000年11月1日に営業を開始したAmazon.co.jpは、お客様がオンラインで求めるあらゆるものを検索、発見できる、世界で最も顧客重視のストアであることを目指します。現在Amazon.co.jpは、5,000万種類を超える和書、洋書、CD、DVD、ソフトウェア、ゲーム、家電&カメラ、ホーム&キッチン、おもちゃ&ホビー、スポーツ&アウトドア、ヘルス&ビューティー、コスメ、時計、ベビー&マタニティ、アパレル&ファッション雑貨、食品&飲料、ジュエリー、文房具・オフィス関連商品、DIY・工具、カー&バイク用品、楽器、ペット用品を取り扱っています。また、Amazonモバイルのモバイル市場向けプラットフォームを通じ、Amazon.co.jpはiモード、EZweb、Yahoo!ケータイ、ウィルコムからのアクセスも可能です。Amazon.co.jpは、業界最先端のオンラインショッピング・テクノロジーにより、信頼のおけるクレジットカード決済、代金引換による支払い、コンビニ・ATM・ネットバンキング・Edy払い(先払い)、おすすめ商品機能、そして便利な1-Clickオーダーなどのサービスをお客様に提供します。Amazon.co.jpでは、Amazon.co.jpが販売・発送する商品の無料配送サービスをはじめ、当日お急ぎ便、お急ぎ便、お届け日時指定便、定期おトク便など、お客様のご要望にお応えし、様々な配送サービスを提供しています。

Kindle PaperwhiteはKindleの従来機と比較して、画素数が62%増、25%コントラストが鮮明なディスプレイを搭載しており、あらゆる明るさの下でも快適に読書ができる独自技術の内蔵型フロントライトを搭載しており、8週間持続可能なバッテリー、および薄くてコンパクトなデザインで、最も先進的な電子書籍リーダーです。

Kindle Fire HDは、鮮やかな独自のHD(ハイデフィニション)ディスプレイ、デュアルドライバ・ステレオスピーカー付ドルビーオーディオ、デュアルバンドのついたハイエンドノートブック並みのWi-Fi、デュアルアンテナおよびMIMO技術の採用により、ダウンロード速度で他のタブレットと比較して40%高速化。HDコンテンツでも余裕の大容量ストレージ、強力なプロセッサとグラフィックエンジンにより、快適なパフォーマンスを実現。

Amazon.co.jpは、米国ワシントン州シアトルを本拠地とするFortune 500企業であるAmazon.com, Inc. (NASDAQ: AMZN)の関連会社が運営する国際的なサイトの一つです。Amazon.com, Inc.と関連会社は、www.amazon.com、www.amazon.co.uk、www.amazon.de、www.amazon.jp、www.amazon.fr、www.amazon.ca、www.amazon.cn、www.amazon.it、www.amazon.es、www.amazon.com.br、www.amazon.in等のウェブサイトを経営しています。

<「Nippon ストア」について (URL: <http://www.amazon.co.jp/nippon>)>

「Nippon ストア」では、日本各地のご当地グルメ、特産品を取り扱い、Amazon.co.jpが販売する商品の他、各都道府県の出品者による商品の品揃えを提供します。また、出品者の一部商品が、Amazon.co.jpが物流サービスを代行する「フルフィルメント by Amazon」の対象になっており、Amazon.co.jpが配送する商品と同様に、通常配送料無料、当日お急ぎ便、お急ぎ便、お届け日時指定便など様々な配送サービスが適用されるほか、Amazon プライムの対象商品になります。(一部除く。詳細は当サイトにてご確認ください。)

同ストアでは、日本各地のご当地グルメ、特産品を、豊富な品揃えから簡単・便利にお探しいただけます。都道府県別、地域別に一覧から検索いただけるほか、日本地図上で、対象都道府県をクリックすることで、関連商品のページを閲覧することが可能です。その他、各種特集を随時行っており、おせち料理や、お中元、お歳暮特集などを、季節に応じて展開し、日本の四季に応じた商品特集を随時展開してまいります。さらに、同ストアでは、お客様の様々なニーズにお応えするために、アンケートコーナーを設けております。取り扱い希望商品やおすすめの名産品・ご当地グルメ・ショップ、興味のある観光地、特集を希望する都道府県など、常時ご意見を受け付けております。お客様のご意見、ご要望をリアルタイムに把握することで、今後の品揃えおよびサービスの強化につなげてまいります。

<Amazon 出品サービスについて (URL: <http://www.amazonservices.jp/jp/services/sell-on-amazon.htm>)>

「Amazon 出品サービス」では、Amazon.co.jp のカタログにある商品については、出店企業から商品毎に独自の価格、納期などを提示することが可能です。また、出店企業は、価格、納期面などで他出店企業やAmazon.co.jpよりも、よりよい条件を提示することで、商品詳細ページの「ショッピングカートに入れる」ボタンを優先的に使う権利が得られます。さらに、Amazon.co.jp のカタログにない商品においても、出店企業が商品カタログを追加登録することで、様々な商品群の提供が可能になります。これにより、お客様が商品を購入される際の選択肢がさらに広がります。お客様は、お薦め機能、マイストア、カスタマーレビュー、売れ筋ランキングをはじめとしたAmazon.co.jpのユニークな機能を「Amazon 出品サービス」出店企業の販売商品についても利用することができ、さらにAmazon.co.jpを介しての決済が可能です。

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

本リリースは、米国1933年証券法第27条Aおよび米国1934年証券取引法第21条Eに規定される意味においての「将来予想に関する記述(Forward-Looking Statements)」に該当する記述が含まれています。実際の業績は経営予想と大きく異なる可能性があります。これら将来予想に関する記述は様々なリスクおよび不確定要因により実績と異なる可能性があり、それらリスクおよび不確定要因には、競争、成長の管理、新たな商品、サービスおよび技術、営業結果の変動可能性、国際的拡大、訴訟および申し立ての結果、フルフィルメントセンターおよびデータセンターの最適化、季節的要因、取引契約、買収および戦略的提携、外国為替相場、システム中断、在庫、政府規制と課税、支払いならびに不正行為などが含まれます。その他Amazon.comの業績に影響する可能性のある事項については、最新のForm 10-Kのアンニュアルレポートなど、同社が米国証券取引委員会(SEC)に提出している文書にも記述されています。

※Amazon、Amazon.co.jp、Kindle、Kindle Fire、およびAmazon.co.jpロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

アマゾン ジャパン株式会社

プレス対応 Tel: 03-6367-4117

プレス対応 E-mail: press@amazon.co.jp

株式会社ブラップジャパン

Tel: 03-4580-9103

E-mail: pr-amazon@ml.prap.co.jp